

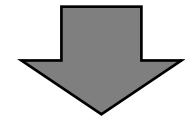
【銀座分会】

支部11期テーマ

「メンバー一人ひとりの幸せのため、
個の想いを大きな力に変えていこう」

前半年度
分会活動テーマ

メンバーが健全に働ける様、
伴走し続ける組合活動



支部 重点項目

主体的な
Voiceサイクル

信頼感を持った
経営との対話

納得性のある
人事賃金制度の
構築

重点項目
アクション宣言

「聴く・話し合う」

- メンバーが安心して役員と対話ができる様、役員を図りますのコミュニケーションスキル向上
- 職場の問題・課題意識向上を図ります

「伝える」、「知らせる」

- 店方針 & 取組の効果検証、サポートを行います。メンバーへ正しい方針の理解促進、知識の波及を行います

「分会独自」

- 生産性向上とES向上の側面から、メンバーが働き方に満足度と納得性が高い状態を目指します
- I(one)・MGUの取組みにより、役員の気づきの機会を作ります

<重点取り組み>

- 質の高い意見交換ができる土壌を築きます(傾聴スキル、アサーティブコミュニケーション等の学び等)、ナナメンター活動の推進します
- ★team① キャリアサポート(人財育成、育児・介護等)を牽引します

- 役員への事前の意見の吸い上げ、効果検証のサイクルを作り、メンバーへ正しい方針の理解促進も行います
- ★team② 広報発信のあり方の研究、メンバーへの波及方法を強化します

- 安心安全・リスク管理の観点を持ち、ES向上の取り組み(福利厚生含む:食堂・休憩所等)のサポートを行います
- ★team③ 時間管理データ等を利用し、業務改善の進捗確認(要員配置と働き方)と問題提起・解決を行います

兼任執行委員が
やるべきこと

- 全役員が活躍できている状態を作ります⇒執行委員は、評議員・職場委員の①～③のチームリーダーとして動きます

専従執行委員が
やるべきこと

- 役員同士、役員とメンバー、メンバー同士等、相互尊重、相互理解促進の仕組み作り、主に3チームの推進サポート⇒ボイスサイクルの推進の土壌作ります